

京都あぐい便い



福知山市「藤」



第75号

近畿農政局京都府拠点
発行：令和6年5月27日

もくじ

P 1・・・ポータルサイト「ふれてみませんか？農業に」を開設しました

P 2・・・現場だより「旬の野菜と本のある暮らし。この出会いが新しい」本と野菜 0y0y（京都市）

P 3・・・令和6年度「農村プロデューサー」要請講座 / 「令和6年農作業安全ポスターデザインコンテスト」の開催

P 4・・・米粉フェス2024開催のお知らせ / 食料・農業・農村基本法 / ～～近畿農政局京都府拠点からのお知らせ～～

ポータルサイト「ふれてみませんか？農業に」を開設しました

～都市住民と農業を結ぶ取組～

近畿農政局は、近畿の農業や農村が持つ魅力をもっとお伝えしたく、体験する・見る・楽しむ・食べる、など身近にある農業・農村の情報「ふれてみませんか？農業に」のページを作成しました。皆さん、ぜひ近畿の農業や農村を肌で感じてみませんか？

【掲載ページ】

- 観光したい・農産物を買いたい
・観光農園・直売所
- 野菜を作ってみたい
・市民農園
- 農林漁業を知りたい・学びたい
・教育ファーム
- 美しい農山漁村の景観を楽しみたい
・棚田
・農業遺産
- 農村（農家）に泊まりたい
・農泊
- ジビエを食べたい
・ジビエ



【ウェブサイトアドレス】

「都市住民と農業を結ぶ取組」近畿農政局ウェブサイト

URL:<https://www.maff.go.jp/kinki/keikaku/tosizyumin/index.html>



【お問合せ先】

近畿農政局 消費・安全部消費生活課 森武、田村 電話 075-414-9771
農村振興部農村計画課 後藤 電話 075-414-9050

現場だより



旬の野菜と本のある暮らし。この出会いが新しい

本と野菜 OyOy (京都市)

青果物を販売する株式会社坂ノ途中が、東京都で書籍の校正・校閲を行う株式会社鷗来堂とコラボして出店されたカフェ「本と野菜 OyOy(オイオイ)」についてお話を伺いました。(取材:2024年4月)



1つの空間で本と野菜がクロスする

店舗中心部の本棚に囲まれたスペースには、西日本を中心に全国から仕入れられた農産物が陳列されています。

販売されているのは、環境負荷低減に取り組む農業者が生産した新鮮な青果物です。

来店されるお客様は今のところ、カフェの利用が中心ですが、本と野菜も同時購入される方もおられ、店のコンセプトである本と野菜を身近に感じられる空間が見事に演出されています。

週末限定の新鮮な季節の野菜プレート

金土日限定で提供される「OyOy 季節の野菜プレート」は月替わりメニューで、季節に合わせて移り変わる野菜の特徴を大事にされており、プレートと共に提供されている野菜出汁のスープは、昆布と大豆をベースに、季節の野菜を使用。これを楽しみに来店される常連のお客様もおられるようです。



将来は生産者と消費の交流の場に

本を通して野菜を知る。野菜を通して季節、旬を知る。そんな空間がここにはあります。

「ここを単なる飲食の場ではなく、生産者と消費者とが交流できる大切な場としていきたい」とのビジョンが描かれています。

そして「100年先もつづく農業のかたちをつくりたい、そして持続可能な社会にたどり着きたい」と株式会社坂ノ途中は語っておられます。



★本と野菜OyOy (ホームページ)

<https://www.on-the-slope.com/corporate/projects/oyoy/>

令和6年度『農村プロデューサー』養成講座

～地域に消えない火を灯せ～

【農村プロデューサーとは？】

地域への愛着と共感を持ち、地域住民の思いを汲み取りながら、地域の将来像やそこで暮らす人々の希望の実現に向けてサポートする人材のことです。

【講座の概要】

入門コース

地域づくりに関する学識経験者や実践者から、自身の研究や活動について講演をいただき、農山漁村地域における創意工夫にあふれる地域づくりのプロセスを習得します。

実践コース

対面での模擬演習や、研修生の実践活動を題材としたゼミを行うなど、現場力を身に付けるための実践的な研修コースです。

※詳細につきましては、以下のウェブサイトアドレスをご覧ください。

【ウェブサイトアドレス】

「農村プロデューサー養成講座」農林水産省ウェブサイト
URL:<https://www.maff.go.jp/j/nousin/course/index.html>



【お問合せ先】

農林水産省 農村振興局農村政策部都市農村交流課

代表：03-3502-8111（内線5451）ダイヤルイン：03-3502-5946

「令和6年農作業安全ポスターデザインコンテスト」の開催

農林水産省は、農作業安全に対する国民意識の醸成及び効果的な推進を図るため、農作業安全を広く呼びかける「令和6年農作業安全ポスターデザインコンテスト」を開催します。

応募方法等詳細につきましては、以下のウェブサイトアドレスをご覧ください。

【ポスターデザインの募集テーマ】

学ぼう！正しい安全知識～機械作業の安全対策～

【募集期間】

令和6年5月13日（月曜日）から

8月13日（火曜日）まで（当日消印有効）

【ウェブサイトアドレス】

「プレスリリース」農林水産省ウェブサイト

URL:<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/240513.html>

【お問合せ先】

農林水産省 農産局技術普及課生産資材対策室

担当者：土岐、安藤

代表：03-3502-8111（内線4774）ダイヤルイン：03-6744-2111

～農林水産大臣賞～



（令和5年入賞作品）



米粉フェス2024開催のお知らせ

～体験しよう！米と米粉のおいしい関係～

近畿農政局は、米の可能性を多くの人に知ってもらい、食料自給率の向上に資するため、近畿米粉食品普及推進協議会等と連携し、米粉の利用促進に取り組んでいます。このため、近畿米粉食品普及推進協議会の主催により開催される「米粉フェス2024 ～体験しよう！米と米粉のおいしい関係～」を後援するとともに、料理教室の参加者を募集することとしましたのでご案内します。

【開催日時】

令和6年6月22日(土曜日)10:00～16:00

【開催場所】

大阪ガス ハグミュージアム 4Fキッチンスタジオ
(大阪府大阪市西区千代崎3丁目南2番59号)

【開催内容】

(1)米粉料理教室 テーマ「米粉マエストロになろう」

第1部 小麦粉・卵・牛乳不使用メニュー 10:20～12:20(受付開始10:00)

第2部 一般メニュー 13:30～15:30(受付開始13:10)

(2)米粉フェス&試食会 11:00～16:00(受付開始10:30)

近畿2府4県の米粉商品取り扱い店舗が出店し試食会と物販を開催します。

【定員(先着)】

料理教室(各部20名)

親子で参加大歓迎！

【参加費】

米粉フェスは、無料です。

料理教室は、2,000円が必要となります。(参加費は、現地でお支払いください)

※料理教室への申込み方法につきましては、以下のウェブサイトをご覧ください。

(申込締切：6月14日(金曜日))

【ウェブサイトアドレス】

「プレスリリース」近畿農政局ウェブサイト

URL:<https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/240513.html>

【お問合せ先】

近畿農政局 生産部生産振興課 担当者：浦田、谷口、小林

代表：075-451-9161(内線2344) ダイヤルイン：075-414-9021

食料・農業・農村基本法

「食料・農業・農村基本法」農林水産省ウェブサイト

URL:<https://www.maff.go.jp/j/basiclaw/index.html>



～～近畿農政局京都府拠点からのお知らせ～～

近畿農政局京都府拠点では、メールマガジンを発行し、プレスリリース等の公表、農林水産施策の紹介等を行います。メールマガジンは、月2回をめぐりに発行しており、どなたでもご利用いただけますので、ぜひご登録ください。

【ウェブサイトアドレス】

URL:<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/mailmagakyo.html>

【ワード検索】

京都府拠点メールマガジン



お問い合わせ先：近畿農政局京都府拠点

(TEL:075-414-9015)

住 所：〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

ホームページ：<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>

